



# 化学と教育

## 第52巻 第6号 2004年 目次

### ◆ 化学教育 徒然草

美味しい料理をつくろう.....大野 弘幸 355

### ◆ ヘッドライン：理科教育と科学読み物

福音館書店を訪ねて 月刊誌編集部長 森 達夫 氏へのインタビュー

.....聞き手：山岸 悦子・村上 忠幸 358

科学の本の楽しさを子どもたちに.....滝川 洋二 362

中学生・高校生に化学の本を.....渡辺 範夫 364

寺田寅彦と科学読み物.....池内 了 366

目からうろこを落としたい 作り手として.....藤田 千枝 368

読者がいてこそ.....猿山 直美 370

大学院の授業で絵本をつくる

「子ども達に外界への働きかけをどう促すか」を考える手がかりとして.....広木 正紀 372

知的興奮から本の森へ.....川上 博幸 375

理科と科学読み物.....盛口 襄 377

### ◆ レーダー

燃料電池.....河原 和生 380

海底熱水系の地球化学.....石橋純一郎 382

### ◆ 化学実験虎の巻

導電性プラスチックを作ろう！.....提案：宮島 章子 追試：沼田 務 384

### ◆ 定番！化学実験 小学校・中学校版 16

化学変化と原子・分子（中学校第2学年）塩化銅の電気分解.....前川 哲也 386

### ◆ 講座：タンパク質 その姿を見た立て役者たち 2

質量分析でタンパク質の全体像を捉える ライフサイエンスの第二の革命 .....谷口 寿章 388

### ◆ 講座：21世紀を切り開く触媒 1

酸化物クラスターの特長を生かした環境調和型反応系の開発

夢の選択酸化反応触媒を目指して .....水野 哲孝 392

### ◆ 論文

ケナフの葉に含まれるステロールを活用する科学実験教材の開発

ステロール類の同定とシトスタノールステアリン酸エステルの合成

.....田中 孝志・早藤 幸隆・下村 博志・今倉 康宏・高津戸 秀 396

実在溶液のベキ級数パラメータ解析に関する研究.....石川 俊明 400

再生紙を利用した鉄（ ）試験紙の作成とこれを用いた簡易分析法による

カンボジアの地下水中の鉄（ ）イオン量に関する調査研究

.....Heng Meng, Sour Sethy, 喜多 雅一, 村田 勝夫 404



1. 会員外の場合

「教育会員」として入会すると配布が受けられます。年会費 7,200 円

【学生割引】年会費 4,800 円, 入会金不要。

2. 「個人正会員」が追加購読する場合

所定の年会費のほかに, 購読費 5,400 円を加算して購読していただきます。

3. 団体(学校・図書館・法人など)の場合

団体としての入会または購読手続が必要です。詳細は下記宛お問い合わせください。

申込先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1 5

社団法人 日本化学会 会員係 (電話 03 3292 6169, FAX 03 3292 6317)

◆ フォーラム

第五福竜丸ビキニ被爆 50 年 死の灰の分析とキレート滴定法……………守口 良毅 408

中和反応 量的関係の指導(51 巻 11 号)の反論……………金網 秀典 409

◆ 編集委員長のオススメ……………横山 裕道 412

△ 協議会から

協議会だより:「化学と教育」編集委員会から……………下井 守 411

諸外国では理科カリキュラムをどう学習につなげているか(その 4)

台湾の初等中等化学教育 教育制度の概要と九年一貫のカリキュラム……………魏 明通 416

マイクロ波化学入門(その 2) マイクロ波と物質の相互作用……………松村 竹子 420

創立 125 周年記念企画 15

日本の化学を切り拓いた先駆者たち(9) 高峰譲吉とアドレナリン……………芝 哲夫 422

知っとく情報…………… 379 行事一覧…………… 425

書評・推薦図書…………… 403 編集後記…………… 432

先達からのメッセージ…………… 410

次号予告 52 巻 7 号

ヘッドライン: 化学教育フォーラム 21 世紀の化学教育

ヘッドライン 第 11 回化学教育フォーラム開催報告……………有賀 正裕  
新学習指導要領がめざすもの

高等学校理科改訂のポイント及び教育課程実施状況調査からの指導上の改善の視点……………笹尾 幸夫

目的意識をもたせ科学的な思考力を育てる化学教育……………江田 稔

新課程化学・をどう扱うか 豊富な題材を生かした化学教育の新展開を……………北川 英基

講座 タンパク質 その姿を見た立て役者たち 3……………田之倉 優

21 世紀を切り開く触媒 2……………石原 達己

レーダー, 化学実験虎の巻, 定番! 化学実験, など。

表紙の言葉

「化学の眼 / かがくのめ」

21 世紀に生きる研究者の眼には, 自然の「摂理」, 「法則」, 「形態」, 「色彩」, 「ふるまい」など, それら総てが美しく崇高である。化学者にとって一番大切であり, 厳しいものでもある「化学の眼」をモチーフに表現してみた。

表紙デザイン: 青山 司  
(東京学芸大学教育学部美術科)